

文化財を守る

1月26日は文化財防火デー
しょうごんじ 荘厳寺で防火訓練を実施

1月24日(水)、「文化財防火デー」の取り組みとして、竹駒町の荘厳寺で防火訓練が行われました。
「文化財防火デー」は、昭和24年1月26日に奈良県法隆寺の金堂壁画が焼損したことに基づき、昭和30年に定められました。本市では、文化財を所有する施設や神社などで毎年防火訓練を行っています。
当日は、近隣住民約20人が参加し、本堂からの避難訓練や重要物品の搬出訓練、消防署職員の指導のもと屋外で初期消火訓練を行い、出火時の対応を学びました。



荘厳寺本堂への放水の様子

元気に運動

ボールあそびで運動に親しもう
SONPO ボールゲームフェスタ 2023 in 陸前高田

1月28日(日)、夢アリーナたかたで「SONPO ボールゲームフェスタ2023 in 陸前高田」が開催され、小学3年生以下の子どもとその親を対象とした「あそびバ！」と、小学生を対象とした「キッズチャレンジ」を実施しました。
「あそびバ！」には28組56人、「キッズチャレンジ」には69人が参加し、各種競技で活躍したアスリートの指導のもと、様々な運動やあそび、各種ボールゲームの体験などを通じて、スポーツを楽しみました。



ラグビーの体験でボールを抱えて飛び込む子ども達

交流の場

誰もが住みよいまちを目指して
はまかだ交流会

2月3日(土)、奇跡の一本松ホールで「はまかだ交流会」が開催されました。ステージでは、「健康のつどい」「介護予防ふりかえり交流会」「こころの健康講演会」「AIDS文化フォーラム」がそれぞれ開催されたほか、昔遊びコーナーや手形アート、ハーブ茶の試飲など、老若男女が楽しめるブースが多数設けられ、参加した人は地域での居場所づくりや支え合いへの理解を深めました。
参加した瀧元成子さん(米崎町)は「自分の知らなかった話を聞いて勉強になりました。色々な人が楽しんで参加する交流の場として、これからも交流会が続いて欲しいです」と話しました。



リズムに合わせて体を動かす参加者の皆さん

学校通信

高田高校だより
今回は、高田高校の学校生活や日々の取り組みの様子をお届けします

修学旅行

11月24日(金)から28日(火)までの4泊5日の日程で、2年生が関西方面に修学旅行に行ってきました。新型コロナウイルス感染症が5類に移行し、4年ぶりとなる制限のない修学旅行となり、生徒は京都や奈良の寺社や史跡、USJなどを満喫し、高校時代の大切な思い出を作りました。



T×ACTION NEWS

T×ACTION (タクシオン) とは…

総合的な探究の時間を中心とした生徒の活動の総称です。



【京都工学院高校との復興防災減災連携学習】

12月22日(金)、京都府立京都工学院高校の生徒11人と教員3人が本校を訪れ、本校生徒と復興防災減災連携学習を行いました。京都工学院高校は、SSH(スーパーサイエンスハイスクール)(※1)に指定されており、今回連携学習を行ったのは防災について研究しているグループの生徒達です。陸前高田市や盛岡市、宮城県石巻市で「東北地方防災学習プログラム」を行い、その一環として本校で連携学習を行いました。

当日はまず、高田高校氷上ホールで京都工学院高校の探究学習や本校の復興の歩みについて紹介し合い、その後、3~4人の8つのグループでフィールドワークを行いました。フィールドワークでは、アバッセたかたや市立博物館、旧米沢商会などに足を運び、本校生徒が説明を行いました。フィールドワークで感じたことや疑問に思ったことを基に、災害時の避難方法や空き地の利用促進などについて考察し、発表しました。
この連携学習は、それぞれの高校の特徴を生かしてブラッシュアップし、来年度以降も実施する予定です。



※1 文部科学省が指定する、科学技術や理科・数学教育に関する研究などを行う学校

【シンガポールからの留学生との交流】

12月4日(月)から8日(金)まで、シンガポールから小林・荘健悠さん(2年生)が本校に短期留学をしました。健悠さんは、7月下旬から8月上旬にかけて、本校生徒がシンガポールで海外研修をした際に現地で交流した生徒です。
本校生徒の家にホームステイをし、ホームステイ先の家族と世界遺産中尊寺などを訪れたり、本校の授業を体験したりするなど、高田高校や自然豊かな陸前高田市での生活を存分に楽しんでくれたようです。



健悠さん(左)とホームステイ先の生徒(右)



高田高校の取り組みは、公式noteをご覧ください。

